

News Release

December 15, 2014

akebonoのブレーキ部品を搭載するGM社のシボレー・コロラドが モータートレンド北米トラックオブザイヤーを受賞

Akebono Brake Corporationのファウンデーションブレーキを搭載した2015年モデルのゼネラル・モーターズ社 (GM社) のシボレー・コロラドがモータートレンド北米トラックオブザイヤーに輝きました。このモデルのブレーキはブレーキ性能、ペダルフィーリングを向上し、ノイズと振動を低減しています。

Akebono Brake Corporationの開発部門バイスプレジデントのエリック・ロズマンは次のように述べています。「コロラドがトラックオブザイヤーを受賞したことを祝福します。GM社の中型トラックカテゴリーへの再参入を協力して実現できたことはakebonoにとっても大変誇りに思います。」

当社は、コロラドのキャリパーとブレーキパッドを含むファウンデーションブレーキ部品を GM 社と共同開発しました。コロラドのフロントブレーキに akebono のオポーズドピストンキャリパーが採用されています。オポーズドピストンキャリパーを使うことで、ブレーキの引きずりを低減するとともに、ブレーキペダルのフィーリングを向上します。

同車には四輪とも、akebono の銅レスおよびノンアスベストの摩擦材が搭載されています。これは、昨年の北米トラックオブザイヤーを受賞した 2014 年モデルのシボレー・シルバードに搭載されたパッドと同じもので、ブレーキ性能を高めるとともにブレーキの寿命を延ばし、ノイズとダストを最小限に抑えます。ブレーキパッドの銅含有量は 2021 年 1 月に施行される新基準を満たしています。

これらの部品は北米ミシガン州ファーミントンヒルズ市にある akebono の開発拠点において GM 社と共同開発され、北米で生産されています。

akebono は、グローバルサプライヤーとして、完成車メーカーの要求を超え、エンドユーザーに満足されるブレーキ部品をこれからも提供していきます。当社の製品は 270 以上の新車モデルに採用されており、低ノイズ、ノンダスト、長寿命において高い評価を得ています。補修品市場では OEM ブランドとしての高品質と信頼を評価され選ばれています。